第 32 回佐久新校再編実施計画懇話会

日時：令和８年 10 月 22 日（木）
午後６時から午後７時 30 分
会場：長野県佐久合同庁舎講堂

＜次 第＞

１ 開　会

２ 挨　拶

３ 新構成員自己紹介

４ 報告事項

５ 会議事項

（１）プロジェクトＫ（校名・校歌・校章）について

・アドバイザー紹介

・校名募集要項

・校名募集のチラシ

・校歌・校章

（２）その他

６ その他

第 33 回佐久新校再編実施計画懇話会について

【日時】２月頃の開催で調整中

【会場】現在調整中

７ 閉　会

新校再編実施計画懇話会開催要綱

（目的）

第１　県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」（以下、「懇話会」という。）を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第 138 条の４第３項の規定に基づき、法律又は条例により設置された附属機関ではないものとする。

（会議事項）

第２　懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

（１）学校像、教育方針等に関すること

（２）校地・施設・設備等に関すること

（３）管理運営等に関すること

（４）教育内容等に関すること

（５）その他、県教育委員会が必要と認める事項に関すること

（構成員）

第３　懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者（校長、教職員等）、地域の代表（自治体関係者、産業界の代表等）、同窓会、ＰＴＡ、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

２　会議に座長を置く。

（開催期間）

第４　会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

附 則

この要綱は、令和２年 10 月 26 日から施行する。

佐久新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

◎＝座長　　○＝新構成員

	区分	氏名	所属等
1	自治体	畠山　啓二	佐久市　副市長
2		神津　長生	佐久市教育委員会　教育長
3		山浦　みつ子	南佐久郡町村教育委員会連絡協議会　会長
4	産業界	坂川　和志	佐久商工会議所　副会頭
5		渡辺　仁	佐久総合病院　統括院長
6		白鳥　敬日瑚	マイクロストーン株式会社　代表取締役社長
7	学識経験者	坂江　千寿子	佐久大学　学長
8	地域	廣末　恵子	社会医療法人恵仁会　医師
9		滝沢　裕之	佐久地域振興局　局長
10		◎吉岡　道明	佐久市教育委員会　前教育長（座長）
11	同窓会	吉岡　徹	野沢北高等学校同窓会　会長
12		長田　芳子	野沢南高等学校同窓会　会長
13	ＰＴＡ	大塚　幸恵	野沢北高等学校ＰＴＡ　代表
14		佐藤　久美子	野沢南高等学校ＰＴＡ　会長
15		山崎　由香	全佐久ＰＴＡ連合会　顧問
16	学校関係者	堀籠　英和	佐久中学校長会　会長
17		石川　政好	佐久小学校長会　会長
18	再編対象校	○池田　怜生	野沢北高等学校　生徒会長
19		○宇田川　真聖	野沢北高等学校　生徒会副会長
20		○小林　健生	野沢北高等学校　生徒会副会長
21		○武田　倖奈	野沢南高等学校　生徒会長
22		○輿石　つばき	野沢南高等学校　生徒会副会長
23		○須江　柚太	野沢南高等学校　生徒会副会長
24		柳沢　敬	野沢北高等学校　校長
25		赤羽根　弦	野沢北高等学校　教諭
26		原　多恵子	野沢南高等学校　校長
27		齋藤　桂似郎	野沢南高等学校　教諭

事務局

野沢北高等学校	
大池　裕達	（教頭）・事務局長
赤羽根　弦	
澤田　浩文	
齋藤　恭兵	
三石　達也	
松本　英知	

野沢南高等学校	
篠原　豪	（全・教頭）・副事務局長
篠原　俊介	（定・教頭）
齋藤桂似郎	
阿藤　正彦	
小須田勝夫	
森泉　美空	

高校再編推進室	
柳沢　勝美	主幹指導主事
土橋　邦彦	主任指導主事（佐久新校担当）
細萱　裕樹	主任指導主事（佐久新校副担当）
貝野　宗司	主事（佐久新校担当）
学びの改革支援課	
駒込清太郎	指導主事（佐久新校担当）

第 31 回　佐久新校再編実施計画懇話会まとめ

日　時	令和８年（2026 年）７月 24 日（金）　18 時 00 分～19 時 45 分
場　所	長野県佐久合同庁舎　講堂
出　席 **（敬称略）**	吉岡道明、畠山啓二、神津長生、山浦みつ子、坂川和志、渡辺　仁、白鳥敬日瑚、坂江千寿子、 廣末恵子、滝沢裕之、吉岡　徹、長田芳子、大塚幸恵、山崎由香、堀籠英和、石川政好、 酒井宗路、小林颯介、今村奏音、中沢美羽、水澤琉生、武田倖奈、柳沢　敬、赤羽根弦、 原多恵子、齋藤桂似郎　　以上 26 名
傍聴者	18 名
事務局	野沢北高校：大池教頭（事務局長）、澤田教諭、齋藤教諭、三石教諭、松本教諭 野沢南高校：篠原(豪)教頭（副事務局長）、篠原(俊)教頭、阿藤教諭、小須田教諭、森泉教諭 県教育委員会：柳沢主幹指導主事、土橋主任指導主事、竹前主任指導主事、貝野主事、 駒込指導主事
当日資料	次第、第 30 回懇話会まとめ、学びのイメージについて、プロジェクトＫ（校名・校歌・校章）について、設計進捗報告、施設整備説明会

会議事項

（１）第 30 回佐久新校再編実施計画懇話会まとめ
（２）学びのイメージについて
（３）プロジェクトＫ（校名・校歌・校章）について
（４）施設整備について
（５）その他

主な内容（要旨）　→高校再編推進室回答　⇒懇話会事務局回答

（１）第 30 回佐久新校再編実施計画懇話会まとめ
事務局から説明。
【質疑・意見】　なし
まとめについては、今後、事務局において作成後速やかに案をメール等で示し、了承を得たうえでホームページに掲載することを提案。
【質疑・意見】　なし

（２）学びのイメージについて
全日制・定時制の学びのイメージ（修正案）について再編推進室より説明。
【質疑・意見】　なし

（３）プロジェクトＫ（校名・校歌・校章）について
アドバイザーについてワーキンググループより紙面にて紹介。
両校から文化祭における生徒会企画について報告。
　○二次元コードを活用して校名募集を実施。
校名募集要項（案）について再編推進室から説明。
【質疑・意見】
・小中学生やその保護者への広報はどう考えているか。
→広報については、県教育委員会のホームページや両校ホームページへの掲載。報道機関への連絡。佐久市広報紙への掲載。市内小中学校への要項の配布。両校生徒会から SNS による発信などを考えている。
・中学校では一人一台端末が整備されているので、QR コードを読み込んで応募する方法が良いと思う。
・小学校でも同様に１年生から６年生まで全員がタブレットを所有しているので、市町村教育委員会に許可を得たうえで、それを利用する方法が良いのではないか。

・応募の郵送先が野沢南高校だけになっているのはなぜか。両校先生方は負担が大きい。県教育委員会で集約すべきではないか。

⇒両校職員とも負担はかなり大きく大変なことは事実だが、県教育委員も全県にわたる再編業務を担っているため多忙となっているのが現状である。野沢北高校での除却工事開始を踏まえ、野沢南高校を郵送先としているが、実際には、両校で取組んでいく。大変な状況が生じた際には、県教育委員会へも協力を要請していく。

・説明を聞けば宛先が野沢南高校だけになっていることは理解できるが、実際に応募しようと要項を見た時の野沢北高校の卒業生や関係者の心情的なことを考えると、公平性のある形を考えた方が良いのでは。

→ワーキンググループで検討する。

（４）施設整備について

設計チームより現段階の施設平面計画および工事工程計画について説明。

（５）その他

施設整備説明会について連絡。

○開催日時：令和８年７月 29 日（水）19 時から 20 時まで　　会場：生涯学習センター　大会議室

【質疑・意見】

・施設整備説明会の広報はどのように行ったか。

→回覧板により野沢地域の全ご家庭にチラシを配布した。

・校内の施設整備に関する検討については学校にお任せするが、同窓会として心配しているのは環境整備。拡幅地を駐車場とする説明はあったが、信号機設置を含め、安全に通うための動線に関して全く説明がないのはどういうことか。次回懇話会で示されると理解してよいか。

→信号機設置について、関係機関や部局と協議を進めていく中で、信号機設置が可能かどうかの判断をするために接続道路の設計が必要であり、その設計の作成には長い時間と多額の費用が必要である事がわかった。そのうえ、接続道路の設計をしたとしても信号機設置の可否はわからない状況である。そうした中で、生徒・職員の安全確保や拡幅地の利活用にむけた他の動線についても検討を進めているところ。しかし、この協議にも時間を要しており、お示しできる段階になったらご報告させていただくのでご理解をお願いしたい。

・開校時に信号機が設置されていなくても、その後、地域の人などから設置を求める声が出るかもしれない。だから今の段階で信号機設置を諦めるのではなく、継続して検討してもらいたい。また、大体育館の空調整備について、検討を進めてもらいたい。「国の動向による」や「県立高校に前例がない」ということではなく、未来を担う子どもたちのために検討を進め、佐久新校が前例となるようにしてもらいたい。

その他
【次回】第 32 回懇話会 日程：10 月の開催に向け調整中 会場：調整中

プロジェクトK（校名・校歌・校章）アドバイザー　川口　典孝氏



氏　名　　川口　典孝（かわぐち　のりたか）
現　職　　株式会社コミックス・ウェーブ・フィルム（CWF）　代表取締役会長
　　株式会社 CWF CINEMAS　代表取締役社長

人物紹介

・東京都出身。1969 年生まれ。
・1993 年に伊藤忠商事へ入社後、98 年にコミックス・ウェーブ社（旧 CW）へ出向。07 年、マネジメント・バイアウト（MBO）により独立し、CWF を設立。プロデューサーとして 25 年以上にわたり新海誠監督を支え、日本を代表するアニメーション作品の制作を牽引している。
・新海監督との出会いは、監督がほぼ一人でアニメーション制作に取り組んでいた時代にさかのぼる。監督の才能と情熱に惹かれ、制作・経営の両面から支援を続け、『君の名は。』『天気の子』『すずめの戸締まり』など世界的ヒット作品を世に送り出した。
・現在は閉館した映画館「佐久アムシネマ」に代わる新たな文化拠点の創出を目指し、佐久市中込地区に新たな映画館を建設、運営の準備を進めている。
・野沢北高校・野沢南高校との「探究」連携や、新海誠監督作品の図書館への書籍寄贈など、地域と文化を結ぶ活動にも力を注いでいる。

【川口さんが新海監督と生み出した作品】

・『雲のむこう、約束の場所』（2004 年）
・『秒速５センチメートル』（2007 年）
・『星を追う子ども』（2011 年）
・『言の葉の庭』（2013 年）
・『君の名は。』（2016 年）
・『天気の子』（2019 年）
・『すずめの戸締まり』（2022 年）

令和 11 年４月開校

佐久新校校名募集

佐久新校「校名」募集要項(案)

1　目　　的

長野県佐久市に令和 11 年４月に開校する佐久新校（野沢北高等学校と野沢南高等学校の統合校）について、長野県教育委員会が進める「新たな学校づくり」に多くの皆様の参画を求めることを目的に、新校の校名を募集します。

2　募集内容

新高校の校名案（「**長野県○○高等学校**」とする。）

なお、応募フォームまたは所定の応募用紙にその校名とした理由を付記してください。

3　応募の留意点

以下を参考として応募してください。

【新校の概要】
（１）開　校　年　度：令和 11 年度（2029 年度）
（２）設置課程･学科：全日制　学際領域に関する学科　※理数科･普通科に修正予定です
　　定時制　普通科
（３）募 集 学 級 数：全日制　８学級程度、定時制　１学級　※開校前年度に正式決定します
（４）学 校 所 在 地：長野県佐久市野沢 449-2（現在の野沢北高等学校の校地）
（５）学 び の 特 徴：**＊別紙資料をご覧ください**

応募に際して以下の点にご注意ください。

・１回の応募につき記入出来るのは１つの校名案とします。
・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。
・応募者の氏名等は公表しません。また、応募に際していただいた個人情報は、校名選考以外には使用しません。
・決定された名称に関する一切の権利は、長野県教育委員会に帰属するものとします。
※新校は、両校の伝統や特色を受け継ぎながら、さらなる発展を目指して設置する新しい学校であるため、現行の校名以外のご応募をお願いします。

4　募集期間

令和８年 11 月 25 日（水）から令和９年１月 28 日（木）まで（郵送の場合、締切り当日の消印有効）

5　応募資格

どなたでも応募できます。

6　応募方法

以下の２つの方法で応募できます。

○**インターネットを利用した応募**･･･応募フォームから必要事項を入力してください。
○**郵送または持参**･･･募集要項の最終ページにある所定の応募用紙を使用してください。

必要事項は以下のとおりです。**必要事項を満たさない応募は選定の対象外としますのでご注意ください。**

①校名案（必ずふりがなを記入してください。）
②その校名とした理由
③住所（都道府県･市町村）、電話番号、氏名（＊匿名は不可です。ご注意ください。）
団体で応募される場合は、団体名と代表者氏名を記入してください。

応募先は以下のとおりです。

【応募フォーム】

スマホなどからの応募はこちら

【郵送先】（いずれかの学校へ郵送してください。）

〒385-0053　長野県佐久市野沢 449-2

野沢北高等学校　佐久新校校名募集担当　あて

〒385-0052　長野県佐久市原 86-1

野沢南高等学校　佐久新校校名募集担当　あて

※持参する場合は、野沢北高等学校または野沢南高等学校の事務室に届けてください。

7　校名選考の方法（４つのステップを経て進めていきます。）

【校名選考の観点】

次の①～④のうち、１つ以上が含まれていること

①“夢のある平和で豊かな未来を共創する「知」の探究校”という学校像

②新校での学びや取組

③両校（野沢北高等学校と野沢南高等学校）の伝統を礎とした未来への思い

④地域の自然や文化

①公募

多くの皆さまから広く校名を募集します。特にこれから佐久新校で学ぶ皆様（小学生や中学生）、その保護者の皆様からのご応募をお待ちしています。

②一次選考

応募された校名について、事務局で同名の有無の調査、商標権の簡易的な確認等により校名案の整理を行い、その後、懇話会の構成員による投票で、公募の中から校名候補を３～５案程度にしぼります。さらに懇話会構成員からの案を選考対象に加え、校名候補を５～７案程度とします。これにより、商標権等の関係で二次選考対象となる校名候補が減ってしまうことを防ぎます。

③二次選考

二次選考の対象となった校名候補に対して正式な商標権等の調査をおこないます。その結果を踏まえて懇話会構成員による二次投票をおこない、さらに意見交換をおこない、最終校名候補を２～３案程度選びます。

④校名の決定

ワーキンググループでの検討や懇話会での意見交換を踏まえ、県教育委員会で決定します。

（注）あくまでも校名案の募集であり、最も多く応募・投票があった校名が選ばれるものではありません。

8　校名の公表

令和 10 年３月の県教育委員会定例会で校名候補を決定し、令和 10 年５月に校歌・校章と同時に公表する予定です。

9　問い合わせ先

長野県教育委員会事務局高校教育課高校再編推進室まで、以下のどちらかの方法でお問い合わせください。

○電話によるお問い合わせ　　TEL 026-235-7452

「佐久新校の校名募集についての問い合わせ」であることをお伝えください。

○電子メールによるお問い合わせ　　E-mail　koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

件名を【佐久新校　校名募集の問い合わせ】としてください。

佐久新校　校名募集　応募用紙

①新高校の校名案 ※ふりがなもご記入ください。	ながのけん 長野県　　こうとうがっこう 高等学校
②その校名とした理由	
③住所・電話番号・氏名 ※匿名でのご応募はできません。 ※団体で応募する場合は、団体名と代表者氏名をご記入ください。	〒 TEL 氏名

【応募にあたっての注意事項】

・あくまでも校名案の応募であり、最も多く応募があった校名が選ばれるものではありません。
・１回の応募につき記入できるのは１つの校名案とします。
・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。
・応募者の氏名等は公表しません。また、応募に際して記入いただいた個人情報は、校名選考以外には使用しません。
・決定された名称に関する一切の権利は、長野県教育委員会に帰属するものとします。
※新校は、両校の伝統や特色を受け継ぎながら、さらなる発展を目指して設置する新しい学校であるため、現行の校名以外のご応募をお願いします。

【応募先】

・郵送の場合（いずれかの学校へ郵送してください。）

〒385-0053　長野県佐久市野沢 449-2
野沢北高等学校　佐久新校校名募集担当　あて
〒385-0052　長野県佐久市原 86-1
野沢南高等学校　佐久新校校名募集担当　あて

・持参する場合

野沢北高等学校または野沢南高等学校の事務室に届けてください。

・スマホなどからの応募の場合

【お問い合わせ先】

長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室
TEL　026-235-7452　　E-mail　koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

夢のある平和で豊かな未来を共創する「知」の探究校

○高い志で夢のある未来を実現し、地域・日本・世界に貢献
○基礎学力を蓄え、新時代を切り拓く「創造力」と「探究心」を獲得
○他者と協働し、多様な価値観を共有することで育む、豊かな人間性

【グローバルな視野で自らの未来をデザインする新しい進学校】

難関大学や医学部、国公立・私立大学および海外大学進学や資格取得等
多様な“第一志望”を実現

○○○○○○科（理数科）　【設置学科】（名称未定）　○○○○○○科（普通科）




◇確かな根拠に基づく真理の追究
◇専門性を高める学校内外での研究を通じ、平和で豊かな世界に貢献




◇正解のない問いを粘り強く追究
◇地域の未来を共創する実践を通じ、平和で豊かな世界に貢献

SSH Super Science High school

SSHを生かした先端科学の教育プログラム

浅間山や宇宙を教材に、地域とともに探究心を楽しむ学び




◇ STEAM教育を取り入れた多角的視点と学力を醸成する授業
◇リベラルアーツ型の学びを重視した主体的・協働的な取組
◇ 大学・研究機関・企業・自治体等と協働した探究・研究活動
◇ 進路実現に向け主体的に科目選択できる「進学重視型単位制」
◇ アカデミックサポーター（OB・OG）と連携した進学指導の充実
◇ 健全な心と体を育み、実りある充実した高校生活の実現
【諸行事、生徒会活動、部活動、海外研修、研究大会参加】




【佐久エリア共学共創コンソーシアム：学びを支える地域のコミュニティ】


地元企業

研究機関

大学

医療機関

自治体

■ **STEAM**：Science・Technology・Engineering・Arts・Mathematicsの５分野を総合的に繋いだ学び
■ **リベラルアーツ**：文理を融合し特定の分野に偏らず幅広い知識や教養を身につけることを目指した学問
■ **SSH（スーパーサイエンスハイスクール）**：文部科学省が将来の科学技術系リーダー育成を目的に、理数教育の強化、探究活動の充実、国際性の推進などを目指し指定した高校

佐久新校【定時制】の目指す学びのイメージ

「なりたい自分」に出会える場所
～夢のある平和で豊かな未来を創る担い手へ～

3つの「ゆう」による学校づくり



3つの「ゆう」

友 → 自分もいろいろな友も大切にする

優 → 優しい心と優れた力を身に付ける

結 → 地域との結びつきを大切にする

「なりたい自分」に出会える学び

自己理解と人とのつながり
様々な取組みを通じ、自己肯定感とともに対人スキルを高める

・SST*1の導入
・クラスや学年を超えた学校行事
・地域の方と協働した学び
・SC*2、SSW*3、学生ボランティア等のサポート　など

学びの多様な選択肢
単位制や3修制により、自分の生活スタイルや興味関心に応じて選べる

・必要な条件がそろえば卒業可能
・3年間でも卒業可能
・幅広い学校設定教科・科目
　例）SST科目、キャリアデザイン（仮称）
　　学び直し科目、ビジネス関連科目　など

地域との連携
地域コンソーシアム*4等を活用し、知識・技能・探究力を身につける

・体験的なキャリア教育
・校外でのアクティブな探究活動
・外部講師を活用した探究の深化
・校外学習や校外活動の単位認定　など

*1 SST（ソーシャルスキルトレーニング）・・・コミュニケーションや人との関わり方の学び
*2 SC（スクールカウンセラー）・・・心の悩みや学校生活の不安を相談できる専門スタッフ
*3 SSW（スクールソーシャルワーカー）・・・学校・家庭・地域をつなぎ、生活面の相談を支援するスタッフ
*4 コンソーシアム・・・学校と地域の多様な機関が協力し、学びや支援を一緒に進める仕組み

自律 基礎



仲間と協力する学校行事



自らを見つめ直す生活体験発表

スパイラル構造の学び

経験
基礎学力
仲間との協働
SST（ソーシャルスキルトレーニング）



なりたい自分を創造する職業探究

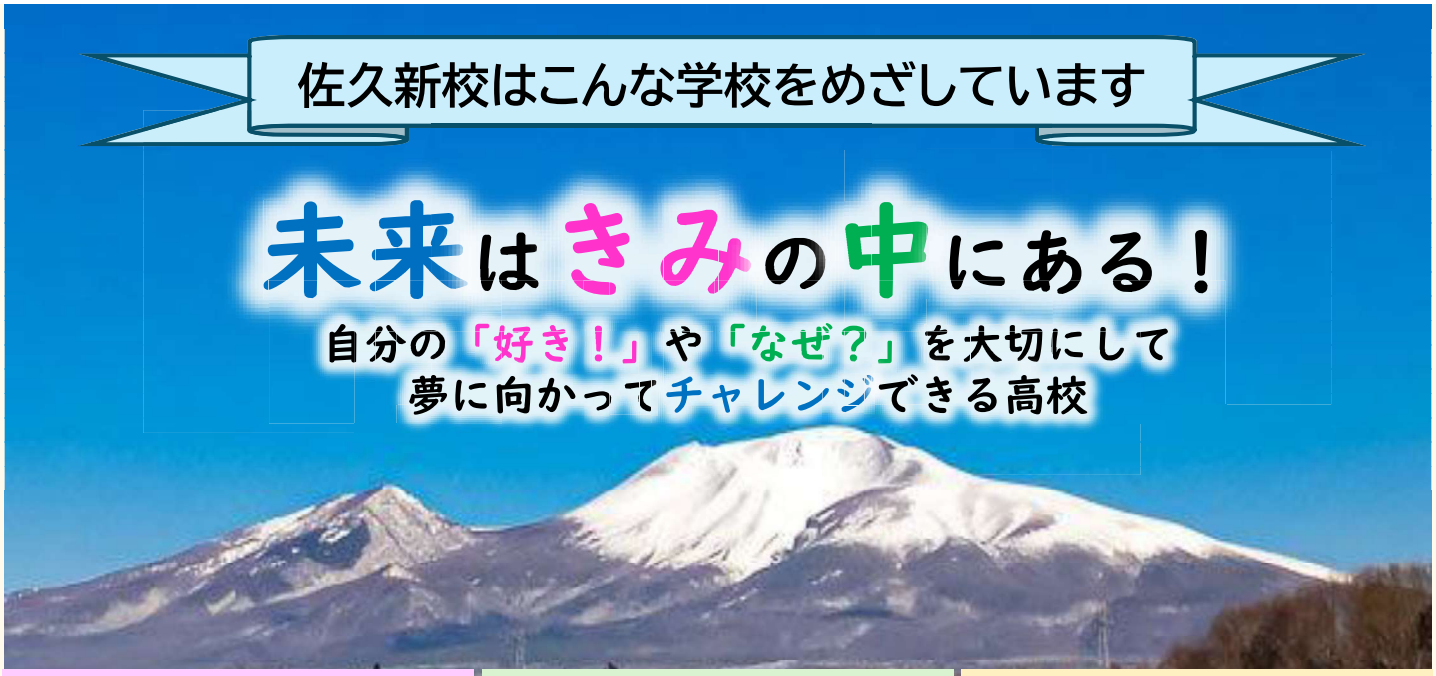
自立 探究



ボランティア活動で地域に貢献

挑戦
発展的な探究力
社会に貢献する力
職業体験・ボランティア活動
地域コンソーシアムの活用

佐久新校はこんな学校をめざしています



未来はきみの中にある！

自分の「好き！」や「なぜ？」を大切にして
夢に向かってチャレンジできる高校

1 いろいろな夢をかなえよう！

スポーツや芸術、大学進学、海外留学など、いろいろな夢を応援するよ！



○「好き！」や「夢」によって授業を選んで自分の得意をのばせるよ！

2 「なぜ？」を楽しむ学び！

「なぜ？」を調べたり実験したりしながら答えを探していくよ！



○浅間山・宇宙などは不思議の宝庫！
○大学や研究者の人と一緒に学ぶよ！

3 楽しい学校生活もいっぱい！

行事や部活動、生徒会活動で友だちと笑顔で高校生活を楽しもう！



○文化祭などの行事がたくさん！
○スポーツ・芸術の部活動が充実！

※掲載しているイラストは生成AIを活用して作成したイメージです。

【設置学科】

理数科





◇専門性を高める学校内外での研究

普通科





◇地域の未来を共創する学校内外での実践

学びを実現する校舎（イメージ）



「好き！」や「なぜ？」をサポートするしくみ

STEAM教育
理科・技術・工学・芸術・数学をつなげて、ものづくりやアイデアをカタチにします。

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）
国が応援する科学の専門的な学びを通じて未来のリーダーを育てます。

R8.10修正

佐久新校　プロジェクトK（校名・校歌・校章）

高校再編推進室

生徒	WG（ワーキンググループ）	長野県教育委員会
	WG（9名）：校長、教頭、吉岡座長、県教育委員会、AD（アドバイザー）	
	○AD選定と依頼 ○コンセプトの概要を検討 ○校歌の作詞・作曲者と校章制作者の検討	
	R8年5月　懇話会 コンセプト（概要）について意見交換	
両校生徒会 文化祭企画等	○コンセプトの詳細を検討 ○校歌の作詞・作曲者と校章制作者の検討	
	R8年7月　懇話会 校名募集要項等について意見交換	
	○校名：募集要項等の検討	
	R8年10月　懇話会 校名募集要項等について意見交換 校歌・校章制作について意見交換	
佐久広域の児童生徒 応募呼びかけ	R8年11月下旬～R9年1月下旬 「校名」募集の公募開始	
	○校名：応募された校名案の整理	
中学生の 参考意見の収集	R9年2月中旬　懇話会構成員による【一次】投票	
	R9年2月下旬～3月上旬　懇話会 校名：公募結果の説明、校名候補の一次選考 校歌：進捗状況等の報告・意見交換 校章：進捗状況等の報告・意見交換	
	○校名：校名候補　一次選考の整理	○校名：商標権調査及び 有識者への相談
	R9年3月中旬　懇話会構成員による【二次】投票	
	R9年4月　懇話会 校名：二次選考（最終校名候補2～3案の決定）	
	○校名：WGによる最終校名候補決定	
	～R10年1月　懇話会 随時、校歌・校章の進捗状況等を報告、意見交換	
	○校名：再編対象校の校長から県教育委員会へ具申	○校名：同名校、 権利侵害等の調査
	R10年3月下旬　校歌・校章の完成 発表会に向けた準備	R10年3月　教育委員会 定例会で校名候補の決定
	R10年5月　校名・校歌・校章の発表会	
		（予定）令和10年県議会 11月定例会で条例改正

令和11年4月開校　野沢北高等学校・野沢南高等学校を統合

「新しい高校（佐久新校）」の校名案を募集します



新築する校舎のイメージ
所在地　佐久市野沢449－2

募集期間　11/25（水）～1/28（木）　どなたでも応募できます







夢のある平和で豊かな未来を共創する「知」の探究校

新しい高校はこんな学校です

- 多様な個性を尊重し、豊かな探究心や想像力で未来を切り拓く人を育みます
- 高い志で夢のある未来を共創し、地域・日本・世界に貢献する心を育みます
- 基礎学力を蓄え、海外研修や諸活動で視野を拡げ、目指す進路を実現します

【応募方法】 募集要項をご確認のうえ、以下のいずれかの方法でご応募ください。
- インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。
- 郵送または持参・・・所定の応募用紙を使用してください。

【応募先】
- 応募フォーム：　URL
- 応募用紙の郵送先：いずれかの学校へ郵送してください。

〒396-0026　長野県佐久市野沢449-2
野沢北高等学校　佐久新校校名募集担当　あて
〒385-0052　長野県佐久市原86-1
野沢南高等学校　佐久新校校名募集担当　あて

- 持参する場合は、野沢北高等学校または野沢南高等学校の事務室に届けてください。
※休日及び学校閉庁日の場合は、応募用紙を封筒に入れて郵便受けに入れてください。

応募フォームはこちら
二次元コード

募集要項はこちら
二次元コード

【お問合せ先】
長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室　柳沢、土橋
電話　026-235-7452　　E-mail　koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp